



まきび通信

校訓：夢へ みんなで まっすぐに

岡山県立倉敷まきび支援学校

学校だより

4月号

【令和3年度がスタートします】

今年度は桜の便りが早く、校庭の桜も児童生徒の登校を待たずに葉桜になってしまいました。いよいよ令和3年度がスタートします。明日の入学式で新入生を迎え、今年度は311名の児童生徒でのスタートになります。

始業式の中で、児童生徒と3つの約束をしました。

- ① 毎日「元気」に学校に来ること
- ② 気持ちのよい「あいさつと返事」をすること
- ③ 「なりたい自分」をめざして努力すること



コロナ禍で、検温、マスクの着用、ソーシャルディスタンス等、新しい生活様式での学校生活になりますが、「明日も学校に来たい」と思えるような温かい学校づくりをめざします。ご家庭でも子どもたちを毎日笑顔で送り出してあげてください。

また、あいさつは人と人をつなぐコミュニケーションの基本で、卒業後の社会でも大切です。あいさつは言っても言われても『いい気持ち』になります。『いい気持ち』があふれる学校づくりをしていきます。

最後に、本校の校訓は「夢へ みんなで まっすぐに」です。子どもたちには『夢を見つけ、夢をはぐくみ、夢に挑戦して』卒業を迎えてほしいと思っています。そこで、今年度も子どもたちには「こんなふうになりたいな」という『夢』をもって努力してほしいと願っています。教職員一同、頑張る子どもたちを応援していきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

(校長 西 千秋)

【コミュニティスクール】

本校は、平成26年度の開校以来、家庭との連携を大切にし、地域に積極的な働きかけを行うことで、地域資源を活用した学習を行ってきました。

このように、学校、家庭、地域がそれぞれ適切な役割分担を果たしつつ、相互に連携して教育を行ってきた成果を生かして、今年度からコミュニティスクールとして新たな一歩を踏み出すことになりました。

既に小中学校ではコミュニティスクールが増えていますが、特別支援学校としては県内初となります。(他3校が今年度からスタートします。)医療、保健、福祉、労働等との連携を強化することや、子どもたちが地域の中で豊かに生活することができるようにすること、共生社会の実現のために障害についての理解を推進することをめざして、コミュニティスクールを活用していきたいと思っております。

倉敷まきび支援学校ホームページ

倉敷まきび支援学校

検索



倉敷まきび支援学校 Facebook



フォロー、いいね！おねがいします
フォロワー170人突破！

